

令和8年度RPA導入及び 効果分析業務委託に関する質問と回答

令和8年3月18日 福島県総務部行政経営課

番号	質問事項	回答
1	<p>効果試算報告書の作成にあたり、報告書に記載すべき項目や想定されている構成（例：現状業務分析、BPR検討内容、RPA・AI-OCR適用範囲、効果試算方法等）がございましたらご教示ください。</p> <p><該当箇所> 4 委託業務の内容・要件 （2）新たに導入する業務 <セクション1（対象業務の選定）> ア 業務選定 （ア）</p>	<p>必要な内容は仕様書の通りであり、項目や構成について具体の想定はありません。</p>
2	<p>シナリオ設計書の作成について、作業ボリュームを把握するため、設計書に記載する項目や構成（例：業務概要、処理フロー、RPA処理手順、入出力データ、エラー処理等）の想定がございましたらご教示ください。また、標準様式又はサンプル等がございましたら併せてご提示ください。</p> <p><該当箇所> 4 委託業務の内容・要件 （2）新たに導入する業務 <セクション2（試行・検証）> イ シナリオの作成 （ア） ヒアリング、BPR、設計</p>	<p>ご質問に記載の「例」に挙げられているもののほか、必要なフォルダ構成やシナリオ動作の前提条件、制約条件等が想定されますが、具体的な設計書の内容及びシナリオ作成のスケジュールについては、あらかじめ福島県と協議することとしています。</p>

番号	質問事項	回答
	<p>販売するWinActor のフル機能版ライセンスを適用する2台のPCについては、シナリオ作成等の導入作業などを実施する際に受託者が使用するものと考えてよろしいでしょうか。</p> <p><該当箇所> 3 委託業務仕様書 4 委託業務の内容・要件 （2）新たに導入する業務 <セクション2（試行・検証）> イ シナリオの作成 （イ） シナリオ作成、（ウ） 動作検証</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
	<p>問合せ対応については、オンサイトによる対応、電話による回答、電子メールによる回答により実施する旨の記載がありますが、ご訪問させていただく回数や作業ボリュームを把握するため、昨年度の実績におけるそれぞれの対応方法の割合、または想定されている対応割合がございましたらご教示ください。</p> <p>4 <該当箇所> 委託業務仕様書 4 委託業務の内容・要件 （2）新たに導入する業務 <セクション3（本番環境での運用）> イ 運用・サポート （イ） 問合せ対応</p>	<p>問合せ方法ごとの割合等について、実績の集計は行っておらず、想定割合もありませんが、次の対応を想定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問い合わせについては基本的にはメールでの対応を想定しています。 ・その中でも、シナリオ修正を伴う場合には、修正後シナリオのRPA導入課への説明などオンサイトによる対応（現地での対応）を想定しています（RPA導入課において現地説明不要とした場合にはメール回答のみを想定）。 ・緊急時など急ぎ回答が必要な場合には電話での回答を想定しています。
	<p>継続する業務については、4月以降に担当者変更に伴う操作研修を実施する旨の記載がありますが、研修や保守サポートを実施するにあたり、前受託者が作成したRPAシナリオの内容確認や仕様理解、引継ぎ等を事前に実施する機会は設けていただける想定でしょうか。</p> <p>また、当該引継ぎ作業等が実施される場合、これらの作業は仕様書に記載の「運用・サポート」及び「継続する業務の保守対応」に充当する作業工数（87人日以上）に含まれる想定かについても併せてご教示ください。</p> <p><該当箇所> 4 委託業務の内容・要件 （4） 研修 ア 甲の業務担当者変更に伴う継続業務の操作研修</p>	<p>福島県が保有するシナリオや各種データの内容を確認いただき、研修や保守サポートに対応いただくこととなります。</p> <p>仕様書の4（2）<セクション3>イ「運用・サポート」及び4（3）「継続する業務の保守対応」に必要な、既存シナリオに関する内容理解等は、「作業工数（87人日以上）」に含まれます。</p> <p>一方で、仕様書の4（4）「研修」に必要な工数（既存シナリオに関する内容理解等を含む）については、仕様書を満たすのに必要な工数を、別途お見積りいただくこととなります。</p>